

豊後大野市 男女共同参画だより

ハーモニー



男女共同参画市民講座

一种原用条果的

「嘘をつかずに生きるとは ~ クラリネットと共に~」を開催しました

1月27日(土)エイトピアおおの小ホールにて性的マイノリティ・性の多様性に関する講演会を開催しました。

講師は、生まれながらの性別に違和感を感じていたトランスジェンダーの倉堀翔さんです。幼い頃から、性別で分けられていたランドセルの色に疑問を感じていたことや体育の授業での着替えで、からかわれていたことなども包み隠さずお話ししてくださいました。

そんな辛い時期を救ってくれたのは、クラリネットと高校吹奏楽部顧問との出会いでした。「ステージに立てば皆平等だ。」と教えてくれた先生との出会いにより、努力することで全てを忘れられ夢中になっていきました。

しかし、高校在学中にその先生は亡くなってしまいます。そんな悲しみの中、自分も先生のような人の心に寄り添う教師になりたいと、音楽大学へ進み教師への夢を実現させます。

しかし、次の困難が降りかかります。最初の赴任先で生徒からの心ない言葉などに苦しみ、学校を辞めてしまいます。その時気づいたことは、生徒が認めてくれないのは自分が自分に嘘をついているからだと思い、24歳のとき、男性用の服を全て捨て、女性用の服を着て、化粧をし女性として生きることを決断します。今は音楽講師として教壇に立ち、教え子たちを全国大会へ導き金賞、銀賞などを受賞することもできました。ある生徒から「1人の人間として先生を尊敬している。」と言われたそうです。

何度も何度も傷つきながら、それでも嘘をつかずに自分らしく生きることが自分を強くすることだとお話し下さいました。

参加者からは「辛い経験をエネルギーに変え、夢を実現し、今は講演活動を通し多くの人に想いを伝えている姿に感動しました。」などの感想をいただきました。





倉堀 翔さん クラリネット奏者 大分中学校・高校非常勤講師

U121U121U121U121U121U121U1

♪第14回ぶんごおおの癒しのコンサート ~GRAZIE(ありがとう)~を開催しました♪

12月17日(日)エイトピアおおの大ホールにて、ぶんごおおの癒しのコンサートが開催されました。今年度の来場者数は、208名とこれまでで最多となりました。実行委員会メンバーが厳選した出演者もバラエティに富んだジャンルで、近づくクリスマスへのワクワク感と癒しを与えてくれました。

来場者からは、「よくぞこんな方をを呼んでいただいたという素敵な方ばかりで、実行委員会の皆さまに感謝です。」「色々な企画、毎年楽しみにしています。最後の三重総合高校の演奏、頑張っているのが感動しました。」などの感想をいただきました。



M's Cuore with 二胡



宮田ピアノトリオ



ラ・ヴォーチェ(梅津百合子)





三重総合宣标吹奏率率

【実行委員を募集しています!!】

癒しのコンサートを一緒に盛り上げていきませんか。5月末まで募集していますので、興味のある方は男女共同参画係までお申し込みください。

事業所訪問



市の男女共同参画推進協議会及び竹田人権擁護委員協議会男女共同参画部 会が11月、市内の事業所を訪問しました。

事業所から事業の概要や従業員の採用や登用状況、福利厚生等の説明を受け、 市からは男女共同参画事業の説明と協力を依頼しました。

また、仕事と家庭生活の両立支援や女性活躍推進等について情報交換をしま した。御協力いただきました事業所の皆さま、ありがとうございました。

フレイン(株)緒方店

緒方町「松乃家」から始まり、 「正直な商い」を経営理念に 創業101年目を迎える。県内に 5店舗、県外に2店舗、楽百市 も県内外に有している。役員・ 幹部は、25%が女性である。 パートチーフであれば、50% を超えて女性が担っている。 産休、育休、有休等あり。育児 中の男性は、時短休などを取 得する人が多い。来年には育 休希望者もあるため、取得に 向けて積極的に働きかけてい



(株)友岡組

創業70年。土木・建築等の設計施 工、建築資材の製造・販売、損害 保険の代理店業務等々行ってい る。女性社員は、全体の約22%、 うち女性技術者は3人。各種休暇 制度あり。女性が働きやすい職 場を目指すため、「sapomoka(サ ポモカ)~友岡組女性活躍サ ポート~」という相談窓口を設置 した。大分県建設産業女性活躍 推進事業にも参加し、発表を行う など建設業界において働きやす ▮い女性の職場づくりに積極的取 り組んでいる。



救護施設大分県光明寮

昭和22年当初視覚障がいの 方の施設として、三重町の民 家から始まった。令和3年4月 より現在の場所に移築し創設 75年目となる。救護施設は県 内には2つしかなく、県外から の入所者もいる。支援員、調理 員、看護師、事務職がおり、約 84%が女性である。産休、育 休・時短勤務、介護休暇等あり。 年間研修計画を立て、月に1回、 虐待、ハラスメント、身体拘束、 ストレス、人権等に関する研修 を職員全体で行っている。



心とカラダを整える~ヨガで健康的にしなやかに~

7月19日、ヨガインストラクターの神田直子さんにルー シーダットンというタイ式ヨ ガを学びました。「とてもリ フレッシュでき、頭や体がす っきりしました。明日からま たがんばれます。」などの

感想がありました。



これからのライフプラン

~物価高騰を乗り切る家計見直しテクニック~

9月16日、金融広報アドバイザーの大賀香代さんに家 計管理や資産運用について学びました。 「目からうろこでした。ムダをなくすこと と、運用で収入を増やすことを真剣に考 えようと思います。」などの感想がありま



女性のライフステージと健康 ~ 仕事と健康いつまでも生き活きと輝くために~

10月25日、市民病院婦人科部長の河邉史子医師に女

性のライフステージでおこる身体の変 化について学びました。「不安な気持ち が少し楽になり、婦人科受診も気軽にな りました。」などの感想がありました。



=発行(問い合わせ・申込み)= 人権·部落差別解消推進課 男女共同参画係 TEL 0974-22-1039 (直通) (内線2491) FAX 0974-22-3361

メール d103060@city.bungoono.lg.jp

家族でつくろう!クリスマスクッキング!

11月25日、料理教室運営事業 「えぷろんたいむ。」の

天野由紀さんにピザの作り方 を学びました。「親子で参加し 子どもの成長を実感できまし た。」などの感想がありました。



元気なうちから知っておきたい『介護』のはなし ~ 支える人と支えられる人の安心と笑顔のために~

2月20日、あんしん研究会の神田幸子さんと地域包括

支援センターの岡部太さんに介護保険 制度の基礎知識や心構えなどを学びま した。「ソフト面、ハード面双方のお話しが 聞けて良かった」との感想がありました。

